

審議事項

1. 前回議事録の確認

(資料-27.1.0, pp.1-6)

峯岸幹事より、資料に基づき前回議事録(案)について説明があった。報告事項3.のISO対応活動費の資金援助について、ISO/TC190関係(研究委託)は、50万円→0万円に変更、規格協会から812,615円追加の修正報告が浅田部員、長尾事務局員よりあり、承認された。

2. 全体関係

(1) 平成27年度基準部の活動について(継続)

- ① 中期目標における基準の英文化に関する、地盤工学としての戦略に関して
特になし
- ② 試験基準のISO化に際しての確認事項に関して
特になし

理事会報告③ 平成27年度部会構成

(資料-27.1.1, pp.7-8)

大河原理事より、資料に基づき平成27年度基準部会の構成案が提案され、新部長に大河原理事、基準部担当理事として松本樹典氏の就任予定であることが承認された。また、佐藤部長が部員として残留することも併せて承認された。海野寿康氏が新任の部員となることも承認された。

④ 平成26年度決算(暫定)および平成27年度予算

(資料-27.1.2, pp.9-10)

長尾事務局員より、資料に基づき平成26年度決算(暫定)および平成27年度予算が説明され、平成26年度の英訳化実行に関する寄付金570万のうち、およそ300万円を次年度へ繰り越すことで承認された。

⑤ 予算執行状況

(資料-27.1.3, p.11)

長尾事務局員より、資料に基づき平成26年度予算執行状況の説明があり、地盤調査規格・基準委員会のWG3、10、14が合同(同一メンバー)で活動しているためWG10と14の執行状況が0になっているとのことであった。

⑥ その他

特になし

3. 委員等の異動

理事会報告(1) 室内試験規格・基準委員会

① 平成27年度委員会構成案

(資料-27.1.4, p.12)

長尾事務局員より、資料に基づき説明があり承認された。なお、資料中の朱書き部分が、今回変更または修正のあった部分であることが併せて説明があった。

- ・小口 和明 委員(基礎地盤コンサルツ(株)) → 松川 尚史 氏((協)関西地盤環境研究センター)
- ・大向 直樹 委員(応用地質(株)) → 神谷 浩二 氏(岐阜大学工学部)
(理由) 基準部委員会運営細則(原則として、継続期間3年を限度とする)による委員の交代
- ・栗津 誠一 委員(国交省 大臣官房技術調査課) → 久内 伸夫 氏(同)
(理由) 国土交通省 大臣官房技術調査課内の業務内容再編に伴う担当者(委員)の交代

理事会報告(2) 地盤調査規格・基準委員会

(資料-27.1.5, pp.13-17)

長尾事務局員より、資料に基づき説明があり承認された。なお、資料中の朱書き部分が、今回変更または修正のあった部分であることが併せて説明があった。

- ① 平成27年度委員会構成案
- ② 平成27年度WG3構成案
- ③ 平成27年度WG5構成案
- ④ 平成27年度WG6構成案
- ⑤ 平成27年度WG13構成案

(3) ISO国内委員会

特になし

(4) 地盤設計・施工基準検討委員会

特になし

理事会報告(5) 表記法検討委員会

① 平成27年度委員会構成案

(資料-27.1.6, p.18)

長尾事務局員より、資料に基づき説明があり承認された。なお、資料中の朱書き部分が、今回変更または修正のあった部分であることが併せて説明があった。

- ・鈴木 直子 委員((株)大林組) → 下村 修一 氏(日本大学生産工学部建築工学科)

- (理由) 業務上の都合
 (6) 技能試験実施委員会
 特になし
 (7) 部員の異動
 前掲の全体関係 (1) ③で審議したため、特になし

4. ISO 国内委員会 関係

理事会報告 (1) 国際会議派遣 (資料-26.1.7, p.19)
 浅田部員より、資料に基づき委員の国際会議派遣が提案され、承認された。

5. 地盤工学表記法委員会 関係

理事会報告 (1) 地盤工学の「用語」に関する JIS 規格について (資料-27.1.8, pp.20-34)
 伊貝部員より、資料に基づき地盤工学の「用語」に関する JIS 規格について説明があり、承認された。
 この後、理事会報告を経て、学会誌の会告掲載、HP で公開を行う。なお、国交省へ提出する際に対応英文を記載するが、英文は”参考”であって規格に含まれないとのことであった。

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

特になし

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

特になし

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

特になし

9. 技能試験実施委員会 関係

特になし

10. 基準部所管刊行物

特になし

11. その他

理事会報告 (1) 転載等使用許諾 (資料-27.1.9, pp.35-48)

佐藤部長より、資料に基づき関東地質調査業協会からの著作物引用転載許諾申請について説明があり、審議の結果、今までの同協会との関わりや今後の関係性などを考え、また、資料中の表-2のロ) および表-3のbに相当するため、今回は無料転載を認めることになった。

なお、今後同様の依頼があった際には、その都度検討を行い、転載量が多い場合は有料転載もあり得ることを確認した。

通し番号 1~28→約 6 ページ分 有料の場合 ¥32,400

通し番号 29~74→約 11 ページ分 有料の場合 ¥52,800

通し番号 77~92→約 5 ページ分 有料の場合 ¥13,500

報告事項

1. 理事会 (H27/3/13、4/23 (書面会議)) 開催報告 (資料-27.1.10, pp.49-60)

佐藤部長より、資料に基づき理事会報告があり、基準部会に関連する項目としては下記のものが報告された。

- ・ 書籍販売方法について、学会での直接販売を廃止して、丸善での委託販売へ切り替える。このことにより、会員特価が3割引から1割引にしかなくなり、基準部発行の書籍類も同様の扱いになる。
- ・ 基準の英訳化のような小冊子 (ISBNナンバーのないもの) は丸善で扱えないので、従前通りの販売方式になる可能性がある。

2. 全体関係

(1) 平成 27 年度工業標準化事業表彰の候補者推薦依頼について (資料-27.1.11, p.61-63)

長尾事務局員より、資料に基づき平成 27 年度工業標準化事業表彰の候補者推薦依頼について報告があり、団体 (基準部や ISO 委員会など) が学会として推薦できるか正副会長会議に上申することになり、可能であれば積極的に推薦をすることになった。

3. 部会・委員会関係

(1) ISO 国内委員会

① 平成 27 年度 ISO 対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)	報告書	(納期)	
-------	------	-----	------	--

	助成	受託	の有無		
・土木学会	100 万円		○		
・三菱総合研究所（回答作成）	0 万円		○		
・三菱総合研究所（旧重点TC旅費）	0 万円		○		
・日本建設業連合会	50 万円		○		
・ISO/TC190 関係（研究委託）	0 万円		○		
・三菱総合研究所（国際標準開発事業）		840 万円	○		
小計	150 万円	840 万円			
合計	990 万円				

浅田部員より、上記表中の三菱総研関連の2件について、今年度は見込めない旨報告があった。

② ISO 投票漏れに対する再発防止策 **(資料-27.1.12, p.64)**

浅田部員より、ISO の投票漏れについて状況報告があり、その防止対策が資料に基づき報告された。

(2) 地盤工学表記法委員会

特になし

(3) 室内試験規格・基準委員会

特になし

(4) 地盤調査規格・基準委員会

① 会員からの質問と回答 **(資料-27.1.13, pp.65-67)**

浜田部員より、資料に基づき会員からの質問に対して回答した旨報告があった。

(5) 地盤設計・施工基準委員会

特になし

(6) 技能試験実施委員会

① 地盤工学会誌会告(案) **(資料-27.1.14, p.68)**

地盤材料試験に関する「技能試験」参加募集のお知らせ

藤原部員の代理として長尾事務局員より、資料に基づき「技能試験」についての会告案が報告されたが、試験項目の記載が当初の内容と異なっているため、実施委員会へ確認することになった。

(7) 販売促進 WG

特になし

(8) 英文HP

特になし

(9) 調査研究委員会企画案（地下水関係）

特になし

4. 日本工業標準調査会 土木技術専門委員会

●H27 年度 基準部関係委員会開催状況

委員会名		委員会開催日、太字は次回開催日
基準部会	佐藤 毅	5/12,
ISO 国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応 TC190/SC3/WG10 対応 WG ・WG3 ISO/TC221 対応	今村 聡 木幡 行宏 川端 淳一 坂井 宏行 宮田 喜壽	5/8,
室内試験規格・基準委員会 ・WG1 物理特性 ・WG2 化学特性 ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 ・WG5 安定化・締固め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG13 岩石の一軸引張試験基準化 WG ・WG14 過酸化水素水による土および岩石の酸性化可能性試験方法基準化 WG	川崎 了 (小口和明) (肴倉宏史) (大向直樹) (片岡沙都紀) (藤岡一頼) 木幡 行宏 大島 昭彦 谷 和夫 川地 武	6/19, 5/14,

地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 ・WG2 ボーリング・サンプリング ・WG3 地下水 ・WG4 サウンディング ・WG5 載荷試験 ・WG6 現場密度試験 ・WG7 現地計測 ・WG8 環境化学分析のためのサンプリング ・WG9 地盤調査の計画、資料調査・地質調査 ・WG10 不飽和地盤における現場飽和透水係数の測定方法（仮称） ・WG11 動的コーン貫入試験方法基準化WG ・WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG	利藤 房男 斉藤 秀樹 正垣 孝晴 進士 喜英 大島 昭彦 大島 昭彦 三嶋 信雄 上野 将司 江種 伸之 長田 昌彦 西垣 誠 大島 昭彦 伊藤 高敏	5/20,
地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WG5 地山補強土	木幡 行宏 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明 龍岡 文夫	
地盤工学表記法 ・WG-A	大島 昭彦	
技能試験実施委員会	日置 和昭	

5. その他

- 1) 理事会（平成27年5月15日（金））への報告事項
議事録中に”**理事会報告**”と記載した項目
- 2) 総務部会（平成27年6月2日（火）開催予定）への提案事項
特になし
- 3) 次回以降の部会開催日
 - ・ **27年度第2回：第1案** 平成 27年 月 日（ ） 14:00～
第2案 平成 27年 月 日（ ） 14:00～
 （対応理事会 H27.7.28 or H27.9.29 ）

★ 平成27年度 理事会 開催日程（予定含む）

- ① 4月22日（水） ※書面審議
 - ② 5月15日（金）
 - ★ 6月11日（木） 総会／理事会
 - ③ 6月18日（木） ※書面審議
 - ④ 7月28日（火）
 - ⑤ 9月29日（火）
 - ⑥ 10月21日（水） ※書面審議
 - ⑦ 11月24日（火）
 - ⑧ 12月22日（火） ※書面審議
 - ⑨ 1月26日（火）
 - ⑩ 2月24日（水） ※書面審議
 - ⑪ 3月15日（火）
-
- ⑫ 4月20日（水） ※書面審議
 - ⑬ 5月17日（火）
 - ★ 6月9日（木） 総会/理事会